



# 今年卯年、ウサギのあれこれ



## 福井から少し足を延ばして 行こう!ウサギのテーマパーク

福井市内から車で約30分、北陸自動車道加賀ICからすぐ近くとアクセス抜群。石川県加賀市にある「月うさぎの里」は、広場に放し飼いにされたウサギと自由に触れ合えるとあって、動物好きな人や親子連れでにぎわう人気スポットだ。

広場では耳が垂れたロップイヤー、ピーターラビットのモデルになったと10種、39匹が来場者を癒やし、和ませてくれる。とても人懐っこく、ウサギの方から寄ってきてくれるので、かわいさもひとしおだ。餌が300円で販売されているので、手袋をはめた手のひらに載せてあげてみよう。

加賀の大聖寺藩永井村の心優しい役人が傷ついた白ウサギを助けたところ、加賀一帯で降り続いていた大雨が止んだ。夜空には輝く月が昇り、村は数年ぶりの大豊作に恵まれたという言い伝えがある。それ以来、辺りではウサギは「運(つき)を呼ぶ、月うさぎ」と、親しまれているという。

「もっとウサギと仲良くなりたいたい!」という人は、土・日曜・祝日限定で設けられている「抱っこタイム」がお薦め。ウサギを膝の上に乗せてなでたり、一緒に記念撮影をしたりすることができる。入場ゲート前の売店に

は、1日いても飽きないほどのたくさんのウサギグッズが並んでいるので、「縁起のいい干支(えと)のグッズを」と求めている人にもお薦めだ。

「月うさぎの里」統括本部長の吉野竜宏さん(45)は「ウサギはとてもかわいのですが、歯が鋭いので、噛まれると大げかになることも。追いかけてり捕まえたりはせず、触れ合う時は必ず広場内にある消毒済みの手袋をはめてください」と教えてくれた。



ベンチの下がお気に入りウサギも。探してみてもいい。広い売店にはたくさんのウサギグッズが並ぶ



広場で餌をあげる親子。餌やりのお薦め時間は「オープン直後のお腹がすいている時間帯」(吉野さんとのこと)



広場に設置された消毒済み手袋。餌やりの際は必ず着用を

**抱っこタイム**  
土曜・日曜・祝日限定  
午前10時30分～午後1時30分

**月うさぎの里**  
①石川県加賀市永井町43-41  
②0761-73-8116  
③午前9時～午後4時  
④大人300円 小人(小学生以下)200円  
⑤幼児(3歳以下)無料  
⑥年中無休 ⑦あり  
⑧ホームページで情報発信中

## 武家屋敷に潜む ウサギ模様の正体は? 武家屋敷旧内山家 大野市

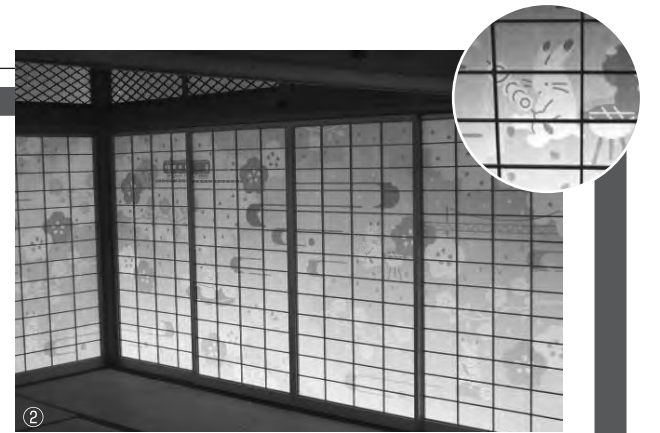
幕末に大野藩の財政再建に尽力した内山良休(りょうきゅう)と隆佐(りゅうすけ)兄弟の偉業を伝えるため、内山家の屋敷を復元した「武家屋敷旧内山家」。国の登録有形文化財であり、1993(平成5)年の開館以来、大野の定番観光スポットになっている。

旧内山家の屋根には「波に兎文様瓦」を見ることができる(写真①)。なぜ瓦にウサギの模様か?それはウサギが子どもをたくさん産む動物であることから、子孫繁栄のシンボルとして吉祥文様の1つになっているからだ。広く屋敷の瓦や家紋、欄間や墓などさまざまなものに使われているのだという。

大野市の学芸員・田中孝志さんによると「武士などの上層階級にとって、屋敷は会議を開いたり来賓を接待したりする迎賓館のような役割があり、屋敷そのものが一族の評

価を反映していた。吉祥文様を施し、建物に縁起を担ぐことで、その一族の末永い繁栄を祈った」ということだ。波が瓦に使われるのは、波が水であり、火避けになるとも考えられたためという。

さらに、冬季限定で「春が待ち遠しくなる」をテーマに絵を描いた「絵障子」(写真②)が設置されており、ここにもウサギが登場する。満開の桜の中、ウサギが全国有数の湧水地・大野で水遊びをする様子をベースに、荒島岳やJF越美北線などの大野の風景が描かれる。淡いピンク色にブルーが入った温かみのあるデザインとユーモアたっぷりのウサギに心もほっこり。インスタ映え間違いなしなので、ぜひ撮影に訪れてみては。「絵障子」の設置は3月26日(日)まで。



じっくり見ると化石発掘をするウサギや、BBQをしているウサギも。大野のウサギはとってもアクティブ?



実際に使用され、見ることができる「波に兎文様瓦」

**武家屋敷旧内山家**  
①大野市城町10-7  
②0779-65-6122  
③平日・土曜日 午前9時～午後4時  
日曜・祝日 午前9時～午後5時  
④大人300円 中学生以下無料  
⑤年末年始 ⑥あり  
※大野市公式サイト内で情報発信中

## あなたの知らない 中国茶の世界 vol.5

明けましておめでとうございます。今回はお茶道具にまつわる話を。中国茶店に行くと、茶壺(急須)や茶杯(コップ)などの茶器と一緒に動物や植物、茶器そのものを模した小さな置物が並んでいるのを見かけます。これは「茶玩」と呼ばれる置物で、茶席の演出に使われます。ウグイスや蓮の花などの茶玩を置き、茶席の季節感を出します。一方で、もっと気軽に「かわいいから」「気に入っているから」というように特に意味なく置くことも。茶玩がなくてもおいしい中国茶ははいりますが、あると楽しいですね。写真右の茶玩は今年の干支(えと)、ウサギの茶玩です。キノコの下で2匹のウサギが休んでいるのでしょうか。中国で入手したのですが、少し意味深で気に入っています。



茶席を設ける際にはテーマを設定して、それに合う茶道具を使うことがあります。上の写真は筆者が「春」をテーマに組み立てた茶席です。ウグイスの茶玩と、桜の造花を置きました

筆者:石泉美さん  
2023年。私は今年...[中国茶道具の整理整頓、全数把握、リスト化]が目標です! 本年もよろしくお祈りします。

## 冬のお出掛け 兎越山

干支(えと)のウサギにちなんで「兎」のつく地名といえば、福井市中心部にある足羽三山の一つ兎越山(おさこえやま)が思い浮かぶ。山の麓にあるのは「おさこえ民家園」。県内各地から移築・復元した立派な茅葺きの古民家5棟と板倉1棟を展示公開している。散策して四季折々の景観を楽しんだり、古民家内を見学したりできる。家の中には家具や農機具、生活用具が配されていて、囲炉裏(いろり)や土間があり、古民家独特の郷愁を誘う香りが漂っている。昭和世代には懐かしく、平成世代には新鮮なひとときが過ごせそう

だ。おさこえ民家園の脇の道を登った標高82mの山頂には、昨年7月に「かんぼの宿」からリブランドオープンした「亀の井ホテル福井」がある。福井市内を見渡せる眺望抜群の立地で、暮れに

は、これまで光明石による人工温泉だったのが、加賀市の別所新加賀温泉からの運び湯で天然温泉を楽しめるようになった。泉質は「美人の湯」といわれる弱アルカリ性で、日帰り温泉としても利用できる。館内のレストランではたぶらや刺し身、そば、茶わん蒸しなどがセットになった料理長お薦めの「華ごよみ膳」(2,000円)のほか、ソースカツ丼やステーキ膳、天ざるそばなど多彩なランチメニューを提供。食事と日帰り入浴と休憩がセットのお得な「1日のんびりプラン」(1,900円)も魅力的だ。

ノスタルジックな日本の原風景にタイムスリップした後ランチに舌鼓を打ち、温泉で癒やされ、眺望を楽しむ…。干支にちなんで「兎エリア」でプチぜいたくな一日を過ごしてみてもいい。



眺望を楽しみながら入浴できる大浴場

### 亀の井ホテル福井

①福井市湖町43-17 ②0776-36-5793  
[日帰り入浴]  
③午前10時30分～午後8時30分(午後8時受付終了)  
※火曜日は午後3時から  
④中学生以上 700円、小学生 350円  
[1日のんびりプラン] (1,900円)  
ランチ 午前11時30分～午後2時(午後1時30分ラストオーダー)  
休憩 午前10時～午後3時(1階大広間)  
申し込み 当日フロントへ

### 福井市おさこえ民家園

①福井市月見5-4-48 ②0776-34-3794  
③午前9時～午後5時15分(入園は午後4時45分まで)  
④月曜日(祝日の場合は翌日)  
祝日の翌日(翌日か土・日曜日の場合は開園)  
年末年始(12月28日～1月4日)  
⑤110円  
※中学生以下、70歳以上、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその付き添いは無料  
※家庭の日(毎月第3日曜日)、ふるさとの日(2月7日)、文化の日(11月3日)は無料

## ウサギの寄り雑学

2023(令和5)年は「癸(みすの)の卯(う)」年。「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の十干(じっかん)の最後にある「癸」は、大地を潤す恵みの水を表し、生命が終わり次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しているという。十二支の「卯」は、ウサギの跳ねる姿から「飛躍」「向上」などを連想させ、新しく始まった1年に期待が高まる。

「卯の方角」といえば東、「卯の刻」といえば午前6時の前後2時間、「卯月」といえば4月のことだ。ウサギにまつわることわざや格言も多くあるので紹介しよう。

**鷹目兎耳** (えんもくじ) 鷹(トビ)の目は遠のことも目ざとく見つけ、ウサギの耳は小さな音も聞き逃さないことから情報収集能力の高い人のこと。

**獅子搏兎** (ししはくと) 獅子(ライオン)はウサギを捕まえるのにさえ全力を出すことから、簡単なことに油断せず全力で取り組むこと。

**狡兎三窟** (こうとうさんくつ) ずる賢いウサギは三つの隠れ穴を持って危険から身を守ることから、たぐさの逃げ場や策略を用意すること。

**兎の股引** (うさぎのももひき) ウサギが股引をはこうとしても足先しか入らないことから、何をしても最初だけで後が続かないことの例え。

**兎兵法** (うさぎへいほう) ワニザメを騙(だま)したことでウサギが毛皮を剥がれて痛めつけられた「因幡の白兎」の故事のように、いい加減な策略のこと。

**兎の登り坂** (うさぎのぼりさか) 物がトントンと早く進むこと。

**亀毛兎角** (きもうとかく) カメには毛がなく、ウサギに角がないことから、あり得ない物事の例え。

**兎の子生まれっばなし** (うさぎのこ生まれっばなし) ウサギが子育てをしないことから、自分のしたことの後始末をせず、無責任なことの例え。

## 今月の読者アンケートプレゼント

紙面をより良くしていくためにアンケートにご協力ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

■はがき [宛て先] 〒910-0005 福井市大手3-2-13 中日新聞分室内 「さんぽみち福井1月号プレゼント」係  
■メール osanpo@fukuikoho-c.c.jp  
■LINE ID: @059fzwww

**A** 月うさぎの里 入場ご招待券 **5人**

LINE限定プレゼント 「ハーモニーホール ぶくい」チケット引換券 **2人**

締め切りは1月25日(水)必着 ※当選者の発表は、プレゼントのお届けをもって代えさせていただきます。

## 読者からのお便りコーナー

お題は「2023年。私は今年…」

私は今年、通信教育で単位取得し、資格を取得します。(大野市 60代 女性)

白山に10回登りたいと思っています。(勝山市 60代 男性)

健康第一で過ごします。(福井市 40代 男性)

今年55歳! ウオーキングアプリを入れたので、体力づくりを兼ねて、ボイ活を頑張ってみる!(鯖江市 50代 女性)

私は今年、ばあばになります。初孫誕生、6月予定日です。(鯖江市 50代 女性)

体型改善に努めます! 体重は変わらないのになぜか洋梨体型になってしまいました。年のせいにはせず、腰回りのぜい肉を落とす運動をしたいです。(福井市 50代 女性)

20歳(はたち)になりました。「オ・ト・ナ」です。(永平寺町 10代 女性)

二胡をうまく演奏する。大好きな楽器で上達したいです。(福井市 50代 女性)

投稿募集 投稿して下さった皆さま、ありがとうございました。今回のテーマは「私の節約術」です。あなたの生活費を抑える知恵や工夫を教えてください。 ※内容を変えない範囲で手直しすることがあります。ご了承ください。

## あったか塾

参加者募集

リボンアート教室

日時 1月28日(土)  
[午前の部] 午前10時30分～正午  
[午後の部] 午後1時30分～3時

場所 ハビリン2階の福福小屋

参加費 1,500円(はさみ持参)  
対象 小学4年生以上  
定員 各部15人(先着順)  
講師 堀内昌子さん (スクエアリボンアート認定講師)

福井県は日本一のリボン生産地です。県産リボンを使って福井県の花、水仙を作ります。針と糸を使わずに織りリボンで凛と咲く可憐な水仙を、部屋に飾って楽しんでください。

主催: 日刊県民福井・中日新聞社 共催: 福井市観光物産館福福館

問い合わせ・申し込み先 日刊県民福井事業グループ ☎0776-28-8618 (平日 午前10時～午後6時)

## お知らせ伝言板

健康フェア 日時 令和5年2月11日(土・祝)

体力チェック・健康相談 (9:30～12:30)  
講演会&水中運動 (13:30～15:30)

テーマ「水中運動がある暮らし」 健康運動指導士 半澤清江さん

講演 「体内活動から見る理想のアクアライフ」13:30～14:20  
水中運動 「どんな動作を取り入れたいの?」14:40～15:30

体力測定: 立ち上がり測定、握力測定、長座体前屈測定、片足立ち測定  
医師による個別相談と体力測定評価: 体のこと、運動のことなど医師がお答えします。

総合相談: 保健師による総合相談、普段気になる健康のこと、介護のことなどお気軽にご相談ください。

※健康フェアの参加費は無料ですが、別途利用料金が必要です。 ※コロナ感染状況により、内容に変更がある場合があります。

問い合わせ 福井市東山健康運動公園 ☎0776-54-9190

スタッフ日記 令和5年が始まりました。今年の干支(えと)は兎(うさぎ)ですね。今年もさんぽみちスタッフ一同は、ウサギのように元気よくビョンビョン跳ねて地域の隅々までうかがいます。今年もさまざまな話題をお届けしようと張り切っていますので、どうぞよろしくお祈りします。

個人情報保護法 さんぽみちはお客さまに記入いただいた個人情報、さんぽみちお客さまの区域の販売店において適切に管理し、プレゼントのお届けに活用させていただきます。